

普及活動情勢報告（令和元年6月分）

中央西農業振興センター高吾農業改良普及所

新規就農への経営安定に向けた栽培指導の実施

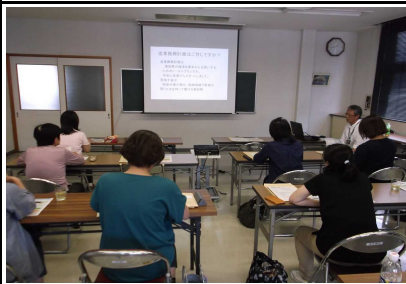


湿度対策としてハウス内の湿度の変化をみてみた？

高吾農業普及所では、5月24日～6月13日にかけて、日高村、佐川町で3年以内に就農した高糖度トマト栽培農家4戸（個別農家3戸、法人組合1戸）を対象に栽培指導を実施しました。これらは、新規就農者の経営の改善を図るため実施したもので、栽培中に生じた作業管理の問題点や次作に向けての取り組みについて学習しました。高糖度率が低かったこと、灰色かび病の発生に悩んだことなどが話題となっていました。

普及所では、高糖度栽培の低糖度を減少させるための灌水方法や湿度管理について助言を行いました。農家からは「生育状況からみた灌水の方法」「湿度管理」について確認への意識が高まり「良かった」という声が聞かれました。今後は個別巡回指導を中心に管理方法などの指導を図っていきます。

はちきん農業大学 第1回高吾地区講座を開催しました



受講する女性農業者

6月12日、高吾農業改良普及所で1回目のはちきん農業大学を開催し、7名が出席しました。

普及所長による「高知県の農業施策について」と、「経営のミニ講義」後、農家から農業以外のクラスタープランについての質問があり、内容を紹介すると、「農業と観光分野との連携も必要」などの意見がありました。

アンケート結果では、講義内容は概ね理解されており、「農業経営改善計画を立てて、家族で話し合う」との前向きな回答が複数ありました。

普及所は、今後も女性農業者の栽培技術や経営管理能力の向上に向けて計画的に講座を開催します。

そぐりセンターへ作業効率の良いニラを出そう！



作業効率のよいニラとは？

6月21日、JAコスモスニラ生産部のそぐり・計量結束センター出荷者を対象とした、そぐりセンター運営検討会を開催しました。

生産者18名の出席があり、そぐりセンターの稼働実績の報告やセンターへの出荷基準の説明が行われました。普及所からは、作業効率の悪いニラをそぐりセンターで作業する動画を生産者に見せ、そぐりセンターへ出荷するニラの品質について意識啓発を行いました。

今後は7月に稼働を再開するそぐりセンターの作業効率を継続して調査し、効率の改善を支援します。

オクラの品質向上を目指して



規格表を改めて確認

6月12日、JAコスモス日高オクラ部会員を対象に目慣らし会が行われ、生産者8名が出荷シーズンを前に規格や品質低下の原因と対策について学びました。

スレ果や乾燥、蒸れの対策について、圃場での対策やコンテナの衛生管理、予冷库での取り扱いについて改めて問題点を確認しました。

普及所からは小雨時の栽培管理と防除について説明し、特に害虫への対策を重点的に周知しました。

今後もオクラの品質向上のために収穫物管理について問題点の確認と改善を行っていきます。

令和元年度第1回高吾地区農業改良普及推進協議会開催しました！



担い手確保について意見が出
ました

6月17日高吾農業改良普及所で、高吾地区農業改良普及推進協議会を開催しました。協議会構成員18名参加がありました。

普及所は今年度取り組む普及計画を説明し、普及活動の進め方や「担い手確保」について意見交換しました。

協議会構成員からは、「親元就農でも農地整備されているところが少なく苦労した。」「新規就農希望者への農地情報は限られている。」「農地情報は農機具メーカー等が知っていた。」等、活発な意見が出されました。

普及所は、構成員の方のご意見を各町村担い手育成総合支援協議会等で提供し対策等検討していきます。